

曹洞宗関東管区教化センター

禅と生き方会

「プログラム」

13時10分 開会 主催者挨拶 一適隆章統監

13時20分 第1部 「当たり前の中にあつた大切なもの
〜それぞれに出来る一歩を〜」

岩崎 順子 先生

(いのちの講演家)

14時40分 休憩

15時00分 いす坐禅 説明指導 北條和之主監

15時10分 第2部

「禅に学ぶ愉快的な生き方」

藤田 一照 老師

(元曹洞宗国際センター所長)

16時40分 閉会

〔講師紹介〕



岩崎 順子 (いわさき じゅんこ)

いのちの講演家と呼ばれ、「いのち・人権・心・子ども・親子・高齢者・生と死・グリーフケア・災害・戦争」など様々なテーマで千回以上全国各地で講演する公益社団法人和歌山県人権啓発センター講師。また、一般社団法人京都グリーフケア協会の講師も務める。着物にも精通しており、きものコンサルタントという肩書きも持っている。著書に、『ガンが病氣じゃなくなったとき』（青海社）がある。



藤田 一照 (ふじた いっしょう)

東京大学大学院教育学研究科教育心理学専攻博士課程を中途退学し、曹洞宗僧侶となる。アメリカ合衆国の禅堂に住持として渡米。帰国後二〇一〇年より、サンフランシスコにある曹洞宗国際センター所長として日本と海外を往還する。神奈川県にて独自の坐禅会を主宰している。朝日カルチャーセンター等でも講義や坐禅指導を行っている。著書に『現代坐禅講義』（佼成出版社）『ブツダが教える愉快的な生き方』（NHK出版）など共著も含め多数に及ぶ。オンライン禅コミュニティ「磨博寺住職 (<https://masenji.com>)」も勤め、精力的に様々な活動を行っている。